

第113回 国立天文台運営会議議事抄録

日 時：2023年7月27日（木）10時00分～17時40分

場 所：国立天文台大会議室及びTV会議（Zoom）

出席者：吉田（議長）、大橋（副議長）、大向、兒玉、坂井、住、高田、米倉、
鵜澤、小久保、小林、齋藤、野村、深川、本原、渡部 各委員

出席者（TV）：荒井、濤崎、山崎、横山、宮崎 各委員

欠席者：なし

オブザーバー：常田台長、藤田事務部長、倉崎台長特別補佐（TV）

【サイエンスレポート】

次のとおり、研究成果等の報告があり、質疑応答を行った。

「超小型マイクロ波アイソレータを可能にする新原理の実証実験」

（国立天文台 先端技術センター 特任研究員 増井 翔）

【台長等諸報告】

1. 研究教育職員の人事異動について

常田台長から、資料1に基づき、2023年7月27日現在の研究教育職員の人事異動について報告があった。

2. 台長諸報告

常田台長から、資料2に基づき、TMTの状況、国立天文台の予算上の課題、野辺山45m電波望遠鏡の望遠鏡時間有料化、国立天文台への来訪者との意見交換や協力関係について報告があり、質疑応答を行った。

【議 事】

1. 前回議事抄録について

吉田議長から、資料3に基づき、第112回議事抄録について説明があった。

2. 研究教育職員等の人事について

（1）研究教育職員の公募について

冒頭に、大橋副議長から、以前に公募したアルマプロジェクト研究技師については該当者がいなかったため、適切な職階に設定した上で改めて公募する旨の説明があった。続いて、齋藤委員から、資料4に基づき、アルマプロジェクト主任研究技師の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

続いて、吉田議長から、資料5に基づき、女性限定助教の公募について説明があり、質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。併せて吉田議長から、回収資料1に基づき、同公募に係る人事候補者選考会について説明があり、構成員を選出した。

（2）助教の職務継続資格審査について

吉田議長から、回収資料2に基づき、助教の職務継続資格審査について報告があった。

審議の後、投票を行い、以下の者について助教としての職務継続を可とすることを決定した。

天文シミュレーションプロジェクト 1名

科学研究部 1名

ハワイ観測所岡山分室 1名

(3) クロスアポイントメントについて（審議）

本原委員から、資料6及び回収資料3に基づき、鹿児島大学とのクロスアポイントメントについて説明があり、質疑応答の後、承認した。

(4) 職務確認書について（報告）

常田台長から、資料7に基づき、次の者に係る職務確認書の報告があった。

2023年7月1日付け着任 科学研究部 1名

(5) クロスアポイントメントについて（報告）

本原委員から、資料8に基づき、高エネルギー加速器研究機構とのクロスアポイントメントについて報告があった。

3. その他（報告）

(1) 国立天文台科学研究部科学諮問委員会設置提案について

本原委員から、資料9に基づき、国立天文台科学研究部科学諮問委員会設置について、前回提案時の指摘事項を反映した旨の報告があった。

(2) 専門委員会等報告

・ プロジェクト評価委員会

齋藤委員から、資料10-1～10-4に基づき、2023年度第1回プロジェクト評価委員会について報告があった。

(3) 今後の開催日程について

資料11に基づき、次回の開催日程が確認された。また、第117回については、2024年3月12日（火）の開催を予定していたが、日本天文学会春季年会の日程と重なることとなったため、改めて調整することとした。

第114回 2023年10月4日（水）10:00～

第115回 2023年12月1日（金）10:00～

第116回 2024年1月26日（金）10:00～

第117回 未定

4. 次期国立天文台台長候補者の選考手続き等について

吉田議長から、資料12-1～12-2に基づき、次期国立天文台台長候補者の選考手続き等について説明があった。続いて、回収資料4-1～4-7に基づき、候補者についてそれぞれ面接を行った。

各候補者の面接を終了した後、意見交換を行った上で、単記無記名による投票を行った。

投票の結果を受け、台長選考委員会へ推薦する候補者を決定した。

なお、台長選考委員会への推薦書作成にあたっては、台長選考委員会へ推薦する期限が2023年8月10日（木）とされているため、メールによる持ち回り審議を行うこととした。

以上